

第10回

どうく

童句コンクール

作品募集

応募締切

9月7日(日) 必着

「童句」とは、童話『かわいそうなぞう』で知られる狭山市ゆかりの児童文学作家、土家由岐雄^{つちや ゆきお}が創始した児童文学としての俳句で、童心に立ち返って詠むことが特徴です。土家氏は童話や童謡のように、子どもの感性を育む文学として、子どもたちへ贈る俳句を「童句」と名付けて普及活動を始めました。

当コンクールは、おかげさまで10回目を迎えることとなりました。今回も皆さまのご応募をお待ちしております。



土家由岐雄



童句の作り方 ポイント

- 一、五・七・五音で作る
- 二、季語を入れる
- 三、子どもの頃の 懐かしい気持ちになる



童句を作った人・土家 由岐雄



明治37年東京都文京区小石川生まれ。『三びきこねこ』で第1回小学館児童文化賞、『東京っ子物語』で第9回野間児童文芸賞を受賞。昭和26年に童話『かわいそうなぞう』を発表。

昭和46年より狭山市入間川に転居。多くの児童文学作品を発表する一方で児童を対象にした童句を創始し、複数の作品集を発表。狭山市文化及び産業功労者として特別表彰、埼玉県文化ともしび賞を受賞。平成11年7月3日逝去。狭山市立智光山公園内には、土家由岐雄の句が刻まれた童句碑が建てられている。

主催：狭山市立博物館

協力：狭山童句研究会

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 1-23-1

TEL 04-2955-3804 FAX 04-2955-3811



狭山市立博物館
ホームページ



狭山市立博物館

＜第10回 童句コンクール募集要項＞

- 募集作品

未発表の童句（題材自由 / 有季 / 原則定型・三行書き / 1人3句まで、1句から応募可）

- 選者

渡川誠（狭山童句研究会会長）他 狭山童句研究会役員

前川紅樓（俳人協会会員・歌人）

狭山市立博物館 童句コンクール担当

- 応募方法

氏名・年齢（学年・学校名）・住所・電話番号・アンケート（何で童句コンクールを知りましたか？）を明記のうえ、HP 応募フォーム・電子メール・郵送・ハガキ・FAX で送信いただくか、博物館内に設置の応募箱へご投函ください（尚、提出された応募書類等は返却いたしませんので、ご了承ください）。 ※ 9月7日（日）締切日必着

- 応募先

郵 送：〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 1-23-1 狭山市立博物館「童句コンクール」係

メール：info_scm@sayama-city-museum.com

FAX：04-2955-3811

- 部門・賞

一般の部・子どもの部（中学生以下）各部門に特選、佳作選出

特選に賞状・賞品（図書カード）、佳作に賞状・記念品を贈呈いたします。



狭山市立博物館
ホームページ



- 入賞発表・表彰式

令和7年11月2日（日）予定 狭山市立博物館ホームページと館内掲示にて発表

※各種予定は変更になる場合があります。予めご了承ください。

応募用紙（コピー可）

-------------	-------------	-------------

氏名（ふりがな）

年齢

学年 小・中・高・大

年生

住所 〒

学校名

※学生の方は記入をお願いいたします。

電話番号

＜アンケート＞何で童句コンクールを知りましたか？

チラシ・HP・SNS・広報さやま・ロコミ・学校
公募サイト・その他（ ）

※団体参加の場合は、住所・電話番号は代表者のみの記入で構いません。

※個人情報は「童句コンクール」以外の目的には利用いたしません。

狭山市立博物館指定管理者 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体